

兵庫県のにり漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 3 号)

明石海峡部周辺海域と神戸沖の一部地点を除き、この海域全域においてユーカンピアとスケルトネマを主体として複数種の珪藻が大量発生しており、赤潮（黒褐色の海水）として確認されました。窒素は神戸市地先で概ね2~4 μg-at/L台、淡路東浦で1 μg-at/L以下と低くなっており、また海域全般にリンの値も低下していました。

(水温) 神戸地先は平均9.3℃、神戸沖は平均10.2℃、東浦地先は平均9.8℃。

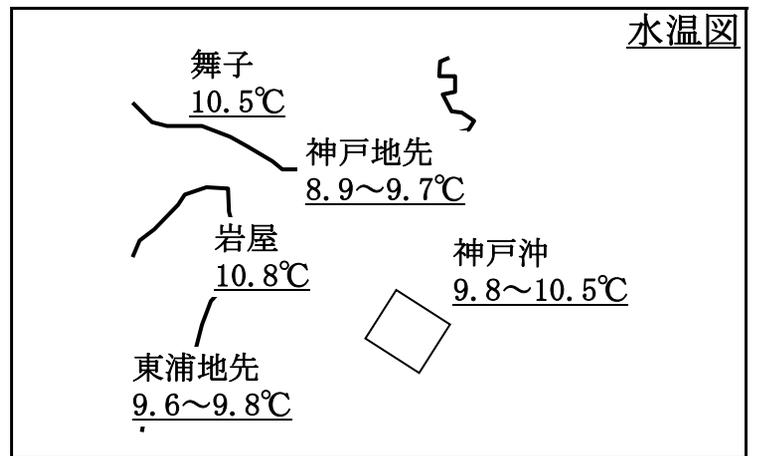
(塩分) 神戸地先：29.70~31.26psu。神戸沖：31.99~32.33psu。東浦地先：32.04~32.13psu。

(栄養塩、珪藻) 珪藻はユーカンピアとスケルトネマを主体とし、キートセロスやタラシオシラ・ニッチアが確認される。神戸地先では、海水1mlあたりユーカンピアが800細胞前後、スケルトネマが3000~4000細胞でかなり強い赤潮として、東浦ではユーカンピアが100細胞前後、スケルトネマが700細胞前後で赤潮としてそれぞれ見られた。これら珪藻が少なかった明石海峡部周辺と神戸沖の北・西角地点の窒素は2 μg-at/L台であった。淡路東浦では窒素・リンともかなり減少しており、神戸地先でも特にリンの値が減少している。栄養塩が豊富にあった湾奥部を中心にこれら珪藻が大量増殖した海水が、この海域に及んでいるものと考えられる。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	14.9	9.3	10.2	12.5
	窒素	3.7	3.3	7.8	6.5
	リン	0.51	0.12	0.41	0.64
神戸沖	水温	15.0	10.2	10.4	12.3
	窒素	3.5	1.9	4.4	2.8
	リン	0.50	0.31	0.36	0.33
東浦地先	水温	15.1	9.8	10.7	12.8
	窒素	3.5	0.7	4.1	3.7
	リン	0.49	0.14	0.41	0.49

(12/23)

(1/22)



栄養塩 (窒素) 図

2021年 1月22日調査

上げ潮 (明石海峡：東流)

(神戸地先：西流)

調査時間； 8:28~10:47

